

# 2019（令和元）年度 第2～4回 手話通訳者現任研修（遠隔地研修）

## 開催要項

### <厚生労働省委託事業>

#### 1. 目的

聴覚障害者と社会のニーズによりよく対応できる手話通訳者を養成するために、手話通訳者の必要な資質（倫理・技能・対人援助）の向上及び、必要な技術等の研修を行うことにより、聴覚障害者の福祉向上に寄与することを目的とする。

#### 2. 実施主体

社会福祉法人 全国手話研修センター

#### 3. 研修

実技研修は2日間の集合研修とし、講義研修はインターネットを活用し自宅等で学習していただきます。

##### ●時間（集合研修2日間）

1日目 9：30～10：00 受付・オリエンテーション

10：00～19：30 研修

2日目 9：15～16：15 研修

16：15～16：30 閉講式

上記時間の研修には実技8時間、講義・討議6時間が含まれます。

##### ●内容

【講義研修】（遠隔地研修による講義視聴）

ろう教育の現状と課題、現在のろうあ者を取りまく状況

【実技研修】（集合研修）

手話通訳者の職務（講義・討議）、実技演習（読み取り・聞き取り）

##### ●レポート課題

裏面参照

※カリキュラム内容および研修時間は都合により変更となる場合があります。講師等の詳細は決定通知でお知らせいたします。また、研修センターのホームページでも随時お知らせして参ります。

#### 4. 開催日時・会場

第2回	日程	2019年11月3日（日）～4日（月祝）
	会場	県民福祉プラザ（青森市） 〒030-0822 青森県青森市中央3丁目20-30
第3回	日程	2019年12月14日（土）～15日（日）
	会場	鹿児島県（鹿児島市） （会場調整中）

第4回	日程	2019年12月21日(土)～22日(日)
	会場	群馬県社会福祉総合センター (前橋市) 〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町1-3-12

※上記の他に1日、自宅研修(レポート課題)がカリキュラムに含まれます。

※会場は都合により変更になる場合があります。必ず受講決定通知にてご確認ください。

#### 5. 定員

30名

#### 6. 研修費用

6,000円(実技3,000円+講義3,000円)

※現地までの交通手段、宿泊は各自にてお早めにご手配していただきますようお願いいたします。

※講義研修は遠隔地(在宅)研修となります。

#### 7. お支払方法

郵便振替(申込翌月10日までに支払)

※お申込み後に専用の受講料振込み用紙を送付いたします。

#### 8. 対象者

以下の条件をすべて満たす方

- ①手話通訳士の資格取得を目指す、あるいは手話通訳者として向上を目指す方
- ②都道府県・市町村等行政機関及び情報提供施設等に設置または登録され手話通訳業務に従事している方

#### 9. 申込み条件

①遠隔地(在宅)研修による該当講義映像の視聴(2020年2月29日まで)と②実技研修の受講の両方が受講できること

#### 10. 締切日

受講料のお支払を終えた方から、先着順とします。定員となり次第、締め切らせていただきます。

第2回	9月23日(日)
第3回	11月4日(月祝)
第4回	11月10日(日)

#### 11. 申込方法

全国手話研修センターホームページ「現任研修(遠隔地研修)のご案内」から個人で直接お申込み下さい。お申し込みはインターネットからのみとなります。

URL : <http://www.enkakukenshu-sagano.com>

(QRコード)



●お申込み手順が分からない方や視聴の不具合等は以下にお問い合わせください。

<障害者放送通信機構カスタマーセンター>

TEL : 06-4801-9730 FAX : 06-4801-9316(平日 10:00~17:00)

#### 1 2. 受講決定

受講料のお支払いを確認後、随時、決定通知をお送りします。

併せて、講義資料もお送りします。

#### 1 3. 受講修了条件

①2019年度手話通訳士現任研修の全講義映像視聴(2020年2月29日まで)と②実技研修の受講講義映像は9月上旬に専用のホームページにアップロード予定です。

#### 1 4. 遠隔地(在宅)研修

講義研修は、インターネットを活用し自宅のパソコン等から講義を視聴する遠隔地(在宅)研修です。実技研修のみ、研修会場に集まって受講していただきます。

なお、今年度手話通訳者現任研修にお申し込みいただいた方につきましては、以下の講義を繰り返し自由な時間に視聴していただけます。(視聴期間は2020年度3月31日まで)

<2019年度 視聴いただける研修>

申込研修	視聴いただける講義
2019年度 ・【手話通訳士試験対策】または ・【手話通訳者現任研修】	2017年度~2019年度(3年分)の手話通訳者現任研修【手話通訳士試験対策】と【手話通訳者現任研修】の両方の講義

過去の講義

2017年度	障害者福祉の最近の動向	奥野 英子氏
	障害者差別解消法と聴覚障害者への合理的配慮	松本 正志氏
2018年度	聴覚障害者の労働について	大竹 浩司氏
	聴覚障害者への相談支援	森 せい子氏

#### 1 5. お問い合わせ

【研修内容について】

社会福祉法人全国手話研修センター人材養成課

〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4

ホームページ (<http://www.com-sagano.com/>)



TEL : 075-873-2646 / FAX : 075-873-2647 / E-mail : [jinzai2@com-sagano.com](mailto:jinzai2@com-sagano.com)

【申込み・視聴方法について】

障害者放送通信機構カスタマーセンター

TEL : 06-4801-9730 FAX : 06-4801-9316(平日 10:00~17:00)

<2019 年度自宅学習内容>

レポート課題

読み取り教材(DVD)を見て、単語レベルでの書き起こしおよび日本語の文章(読み取り通訳に近いもの)を作成のうえ、研修会場に持参してください。翻訳(整った文章)文も作成できる方はあわせてお持ちください。用紙はA4で、同じ用紙に2テーマ分の内容は入れないようにして下さい。

作成例:テーマ1(1~2枚)、テーマ2(1~2枚)。

レポート作成者名(複数ページにわたるときはページ番号とともにそれぞれに作成者の氏名)を記入してください。